

# 平成31年度

## 産業観光局運営方針

### 目次

1	平成31年度 産業観光局の政策・施策推進方針	・・・	1
2	平成31年度 産業観光局運営の総括表	・・・	3
3	平成31年度 重点取組の概要	・・・	5
4	平成31年度 産業観光局予算の概要	・・・	12

# 1 平成31年度 産業観光局の政策・施策推進方針

産業観光局は、「持続可能な地域社会」と「しなやかな強靭さを持った都市づくり」を産業面から促進する役割を担う。急激に変化する環境の中、文化力、地域力、産学連携や産業構造の重層性等の“京都の強み”を活かし、「成長」と「下支え」の両面からの地域企業振興策を推進する。

それにより、市民生活の豊かさの向上と、文化力・地域力の更なる強化を目指す。



## 1 主要施策

### (1) 京都経済センターを核とした産業振興

「京都経済百年の計」として本市と府、経済界が一体となり整備した京都経済センターを中心に、オープンイノベーションの推進やオール京都での中小企業・地域企業支援等、本市の産業振興施策を着実に推進する。

### (2) 地域企業の持続的発展の推進

地域とともに継承・発展する市内企業を応援する「地域企業の持続的発展の推進に関する条例」の制定を受け、地域企業を表彰する制度を創設し、条例の理念の浸透を図るとともに、地域企業間の幅広い連携等による新たな取組の支援や多様な担い手の育成等の具体的な施策を実施し、地域企業の振興を図る。

### (3) 次世代産業の集積と戦略的な企業誘致の推進

AI や IoT, ロボット等、ものづくりを基盤とする先端技術産業等の集積に向けた取組を展開するとともに、企業ニーズに的確に応じるマッチング制度の創設や市外企業を呼び込むための助成制度の充実、新たな産業用地の創出に向けた取組により、戦略的な企業誘致を推進する。

### (4) 持続可能で豊かな国際文化観光都市の実現

市民生活と観光との調和を大前提とした「京都観光振興計画 2020+1」に基づき、観光客の分散化や混雑対策・マナー啓発、世界的なスポーツイベントを契機としたおもてなしの強化、MICE 誘致・受入推進体制の強化を図るとともに、観光を地域経済の振興と地域活性化につなげる取組を局を挙げて推進する。

### (5) 倒木被害の早期復旧と新たな森林経営モデルの構築

昨年の台風に伴う倒木被害について、府や森林組合とも連携して、早急な復旧に取組むとともに、本年4月に施行された「森林経営管理法」を踏まえ、林業の成長産業化と森林の適切な管理を両立させる新たな森林経営モデルを構築する。

## **(6) 京の食文化の振興と中央卸売市場の再整備**

京の食文化を支え、市民の食の安全安心を守る中央卸売市場が、将来にわたりその役割を果たしていけるよう、再整備事業を着実に進め、最新の衛生管理や物流効率化、災害対応力の向上などの機能強化を図るとともに、京都の強みを活かした取引ルールを策定するなど、市場間競争に勝ち残れる市場づくりを進める。

## **2 施策推進に当たっての方針**

施策の推進に当たっては、経済情勢や企業ニーズを迅速かつ的確に捉え、課題解決に向けて中長期的な視点を持ちながら政策立案につなげていくと同時に、着実に実行する組織運営が不可欠である。

そのため、組織のマネジメント機能を高めるとともに、職員の論理的思考力等、事務能力の底上げにより、生産性の向上と働き方改革の推進にもつなげていく。

### **(1) 現場の実情の把握と基礎資料の収集・分析**

徹底した現地現場主義と客観的な数値やデータによる基礎資料の収集・分析により、経済情勢や企業ニーズを迅速かつ的確に捉えるとともに、課題解決や政策立案につなげる。

### **(2) 迅速な情報と方向性の共有**

収集・把握した情報等を迅速かつ組織的に共有するとともに、それらを踏まえた考え方や方向性等を一致させた上で、事務事業を進める。

### **(3) 関係部門等との連携強化**

局内各部門や他局区、他機関、他自治体等との連携を強化し、施策の効果を高める。

### **(4) 事務事業等の組織的な進捗管理**

各事務事業を所管する部・室及び各所属のマネジメント機能を強化するとともに、局全体での進捗管理を徹底し、主要施策をはじめとする各事務事業を計画的かつ着実に遂行できる体制を構築する。

## 2 平成31年度 産業観光局運営の総括表

基本方針 重点方針	平成31年度の重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等
(1) 京都経済の 活性化と 質の高い雇 用の確保に よる確かな 経済成長	①京都経済センターを核と した産業振興事業			
	京都経済センターオー プンイノベーションの 推進	オープンイノベーション カフェにおける交流と協働 の促進・新ビジネス創出支援	はばたけ未来へ！京プラン 京都市産業戦略ビジョン	産業企画室
	繊維産業振興事業	きものステーション京都を 核とした和装振興の強化	第3期京都市伝統産業 活性化推進計画	伝統産業課
	「文化×知恵産業展 (仮称)」の開催	ICOM 京都大会にあわせ、 京都の伝統産業の魅力発信	第3期京都市伝統産業 活性化推進計画	伝統産業課
	②地域企業応援プロジェクト			
	創業・イノベーション 拠点創生事業	学校跡地等を活用した拠点 整備の検討	京都市産業戦略ビジョン	新産業振興室
	ベンチャー型事業承継 支援事業	イベント参加者数：100名	京都市産業戦略ビジョン	新産業振興室
	京もの担い手育成事業	職人とインターンシップ生 のマッチング	第3期京都市伝統産業 活性化推進計画	伝統産業課
	地域企業未来力創出 コーディネート事業	未来力会議・アイデア相談会 (仮称) 開催回数：20回 以上	京都市地域企業の持続的 発展推進に関する条例	地域企業 振興課
	地域企業顕彰制度の 創設	地域企業の理念の浸透・実践 の促進	京都市地域企業の持続的 発展推進に関する条例	地域企業 振興課
	地域企業レジリエンス 構築支援事業	セミナー参加者数：100人	京都市地域企業の持続的 発展推進に関する条例	地域企業 振興課
	地域企業・担い手交流 促進事業	出向等による担い手の交流 人数：5人	京都市地域企業の持続的 発展推進に関する条例	地域企業 振興課
	③消費税引上げに伴う消費 喚起・生活支援対策			
	京都市プレミアム付 商品券を活用した消費 喚起・生活支援対策	「京都市プレミアム付商品 券(仮称)」の周知徹底と利用 しやすい環境づくり	—	商業振興課
	融資制度預託金(消費税 率引上げ対応分)	消費税引上げに伴う資金 繰り支援の推進	はばたけ未来へ！京プラン	地域企業 振興課
	消費喚起に向けた販売 促進支援	商店街や伝統産業事業者が 実施する消費喚起につな がる取組への積極的な支援	京都市産業戦略ビジョン 第3期京都市伝統産業 活性化推進計画	商業振興課 伝統産業課
	④戦略的企業誘致の推進	補助対象事業指定件数：10件 久我の工業専用地域をはじ め、用地の創出に向けた取組 の実施	はばたけ未来へ！京プラン 京都市産業戦略ビジョン	新産業振興室
	⑤革新的パワーエレクトロ ニクス実装・事業化推進 事業	研究開発プロジェクト創出： 2件	はばたけ未来へ！京プラン 京都市産業戦略ビジョン 京都市グリーン産業振興 ビジョン	新産業振興室
	⑥ライフイノベーション 創出支援事業の充実	ビジネスマッチング：50件 研究開発プロジェクト創出： 8件	はばたけ未来へ！京プラン 京都市ライフイノベーシ ョン推進戦略事業	新産業振興室

基本方針 重点方針	平成31年度の重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等
(2) 市民の暮らしや食生活、文化を支える農林業の振興と中央市場の整備	①北部山間地域の資源を活かした農林業活性化創出支援	柚子の加工施設の整備支援	はばたけ未来へ！京プラン 京都市農林行政基本方針 セカンドステージ	農林企画課
	②災害に強い農業用施設整備	農業用樋門へのIoT技術導入 ため池の機能調査	はばたけ未来へ！京プラン	農林企画課
	③京都市版森林経営管理システム構築事業	市内森林の経営管理状況の把握	—	林業振興課
	④災害復旧に向けた倒木対策の推進	倒木地の早期復旧	—	林業振興課
	⑤京都市中央卸売市場第一市場マスタープラン(平成28年度版)の推進	マスタープランに掲げる項目の着実な推進	京都市中央卸売市場第一市場マスタープラン(平成28年度版) 京都市中央卸売市場業務条例	中央市場
	⑥京都市中央市場施設整備	新水産棟第Ⅰ期整備工事	京都市中央市場施設整備基本計画 京都市中央卸売市場第一市場マスタープラン(平成28年度版)	中央市場
	⑦京都市中央食肉市場再整備事業	整備の完了に向けた工事の着実な推進	京都市中央食肉市場第二市場「京ミートマーケット」マスタープラン	中央食肉市場
(3) 持続可能で豊かな国際文化観光都市を目指した観光施策の充実	①市民生活と観光の調和を図る事業の推進	市民生活実感調査の「京都は市民にとってくらしやすい観光都市である」という項目の同意割合の向上	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	観光 MICE 推進室
	②「とっておきの京都」プロジェクト	観光客満足度の向上	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	観光 MICE 推進室
	③「夜観光」の魅力アップによる「宿泊観光」の推進	宿泊客の増	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	観光 MICE 推進室
	④世界的なスポーツイベントを契機としたおもてなし強化事業	観光消費額(外国人)の増	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	観光 MICE 推進室
	⑤宿泊施設を核とした地域連携促進事業	地域と調和した宿泊施設の拡充	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	観光 MICE 推進室
	⑥MICE国際競争力強化推進事業	国際会議の開催件数世界順位35位以内(ICCA基準)	MICE戦略2020	観光 MICE 推進室
	⑦「観光と文化をテーマとした国際会議 第4回京都会議(仮称)」の開催	京都の文化、観光の魅力を世界に発信 国内外における京都ブランドイメージの向上	MICE戦略2020	観光 MICE 推進室
	⑧観光関連産業担い手創造・育成プロジェクト	正規雇用者数：46人	はばたけ未来へ！京プラン	地域企業振興課
	⑨京都市DMOの推進	京都市観光協会の機能強化	観光振興計画2020, 観光振興計画2020+1	観光 MICE 推進室
	⑩観光・文化コンテンツの発信力強化事業	京都観光オフィシャルサイトの充実	観光振興計画2020, 観光振興計画2020+1	観光 MICE 推進室
	⑪海外への情報発信強化	観光消費額(外国人)の増	観光振興計画2020, 観光振興計画2020+1	観光 MICE 推進室
	⑫ロケ地情報の発信強化・作品誘致支援事業	メディア支援センターにおけるロケ地登録件数の増加	観光振興計画2020, 観光振興計画2020+1	観光 MICE 推進室
	⑬祇園祭創始1150年記念事業	祇園祭観覧客の増	観光振興計画2020, 観光振興計画2020+1	観光 MICE 推進室

### 3 平成31年度 重点取組の概要

#### (1) 京都経済の活性化と質の高い雇用の確保による確かな経済成長



##### ① 京都経済センターを核とした産業振興事業 【産業企画室・伝統産業課】

京都経済センターを中心として、次代の京都産業を担う産業の担い手の育成や、オール京都の中小企業・地域企業支援など、本市の産業振興施策を着実に推進する。



京都経済センター

##### ア 京都経済センターオープンイノベーションの推進

京都経済センター内のオープンイノベーションカフェを拠点に、若手起業家や創業を目指す学生、経営者、産業支援機関等との交流と協働を促進し、新たなビジネスの創出を支援する取組を実施



オープンイノベーションカフェ

##### イ 繊維産業振興事業

京都経済センター内の京都の繊維産業の振興を担う「きものステーション・京都」の開設を契機に、伝統産業ふれあい館と連携し、きもの相談や伝統文化体験、企画展示などの取組を実施

##### ウ 「文化×知恵産業展（仮称）」の開催

伝統産業や先端産業等が文化と融合して形成された京都産業の更なる振興に向け、オール京都体制の下、京都の伝統産業の実演や商談会等を実施

##### ② 地域企業応援プロジェクト 【地域企業振興課・伝統産業課・新産業振興室】

地域とともに継承・発展する市内企業を応援する「京都市地域企業の持続的発展の推進に関する条例」の理念の浸透を図るとともに、事業承継や担い手育成等の具体的な施策を実施して、地域企業の振興を図る。

##### ア 創業・イノベーション拠点創生事業

小学校跡地等を活用し、民間事業者のアイデアを生かした創業・イノベーションの拠点づくりを推進

##### イ ベンチャー型事業承継支援事業

事業承継をきっかけに、若手経営者が、家業が持つ経営資源を最大限に活用した新たなビジネスの創出や新市場開拓等に挑戦し、経営革新による企業の再成長に取り組むことを支援するセミナー等を開催

##### ウ 京もの担い手育成事業

若手職人がコーディネーターの支援の下でインターンシップの受入を行うことで、雇用をはじめとする経営能力の向上を推進

## エ 地域企業未来力創出コーディネート事業

地域企業の持つ様々なアイデアの実現に向け、コーディネーターによる助言、相談会の開催、企業間マッチング等を行い、新事業等の創出を支援

## オ 地域企業顕彰制度の創設

企業間連携や地域コミュニティ活性化、担い手育成、新価値創造、自然環境保全等について、モデルとなる事業や活動を行う地域企業を表彰

## カ 地域企業レジリエンス構築支援事業

災害時の事業継続計画（BCP）策定や企業防災に関するセミナー等を実施

## キ 地域企業・担い手交流促進事業

企業開拓やマッチング支援を実施し、中小企業と大企業の担い手交流を促進することで、担い手不足の解消や担い手の育成、企業間の連携強化等を推進

## ③ 消費税率引上げに伴う消費喚起・生活支援対策

### 【地域企業振興課・商業振興課・伝統産業課】

本年 10 月の消費税率引上げに際し、万全の対策を期すとともに、京都経済の動向を見極めながら柔軟かつ機動的に対応する。

### ア 京都市プレミアム付商品券を活用した消費喚起・生活支援対策

国の経済対策に応じ、低所得者世帯・子育て世帯向けの「京都市プレミアム付商品券（仮称）」（割引率：20%、プレミアム補助額：5,000 円）を発行

### イ 融資制度預託金（消費税率引上げ対応分）

本年 10 月以降に、売上が減少した中小企業や原材料費等の高騰により経営状況が悪化した中小企業を対象とした低利の融資制度を創設

### ウ 消費喚起に向けた販売促進支援

商店街や伝統産業の組合等が実施する販売促進など、市内の消費喚起につながる取組を支援

## ④ 戦略的企業誘致の推進 【新産業振興室】

市内に立地を希望する企業ニーズにさらに応えるとともに、市内への新規進出企業の立地を加速させ、さらなる担税力の強化を図る。

### ア 企業立地マッチング支援制度の創設

市内に立地を希望する企業と不動産情報を有する民間事業者等との橋渡しを本市が行う仕組みを構築し、迅速に多様な不動産情報を企業に提供

### イ 企業立地促進制度補助金の制度改正

市外企業が市内へ立地することに対してインセンティブが働くよう、補助金上限額を増額するなど、補助金制度を改正

### ウ 未来の京都の成長・発展を支える学術研究・先端産業等用地の創出

久我の工業専用地域をはじめとした用地創出に向けた取組の推進

## ⑤ 革新的パワーエレクトロニクス実装・事業化推進事業 【新産業振興室】

パワーエレクトロニクスの研究開発を行うコンソーシアム機構「産学共創コンソーシアム（OPERA）」により開発された、SiC 等の超スマート社会の実現につながる革新的な半導体技術や部品を市内事業者が活用できるよう、事業化コーディネー

ターによる伴走支援や、OPERA から提供された技術や部品を活用した新製品の開発に対する支援を行う。

#### ⑥ ライフイノベーション創出支援事業の充実 【新産業振興室】

京都・ボストン姉妹都市 60 周年を契機として、ボストン地域に集積する最先端の研究を行う大学・医療機関や大手製薬会社をはじめとする企業と市内企業とのマッチング等を推進する。また、成長が期待される再生医療分野において、民間事業者等が持つ専門性・ノウハウ等を活用し、中小・ベンチャー企業の再生医療分野への参入・事業展開を支援する。

## (2) 市民の暮らしや食生活、文化を支える農林業の振興と中央市場の整備



#### ① 北部山間地域の資源を活かした農林業活性化創出支援 【農林企画課】

右京区嵯峨水尾地域において、地域の特産品である柚子の付加価値を高めるため、柚子の加工施設を整備するほか、年間を通じて生産販売が可能な柚子加工品の開発と販路開拓を行うなど、地域が行う6次産業化の取組を支援する。



#### ② 災害に強い農業用施設整備 【農林企画課】

近年の度重なる水害を踏まえ、農業用樋門へのIoT導入支援により安全対策の強化と管理者の負担軽減を図るとともに、市内に存在する122箇所の農業用ため池の機能調査を行うことにより、農業用施設の防災・減災対策を推進する。

#### ③ 京都市版森林経営管理システム構築事業 【林業振興課】

本年4月から施行された森林経営管理法を踏まえ、新たな森林管理の進め方の検討を行うため、ドローン等の先進技術の活用による森林の現況調査等、同法の円滑な運用に向けた取組を進めるとともに、自伐林家の拡大に向けて、所有者自ら持続的に経営や管理が行えるよう苗木等の植栽に対する支援を行う。

#### ④ 災害復旧に向けた倒木対策の推進 【林業振興課】

昨年9月の台風21号による森林の倒木被害について、被害木の伐採や跡地の植栽等に加え、本市独自の取組として、被害木の積込・運搬経費や公道沿い等における作業時の安全対策に要する経費についても支援を行うことで、早期の復旧を図る。

#### ⑤ 京都市中央卸売市場第一市場マスタープラン（平成28年度版）の推進

【中央市場】

## ア 安全・安心な生鮮食料品等の安定供給に向けた取組の推進

HACCPの制度化や食の安全に対する社会的要請に対応するため、場内事業者と連携し、衛生・品質管理水準の高度化を図る。

## イ 競争力のある市場を目指した取組の推進

出荷者団体との連携拡大や国内外における新規取引先の開拓等に積極的に取組み、生鮮食料品等の安定供給を確保するとともに、取扱数量の増加を図る。

## ウ 文化と健康を守る食生活・食習慣の普及促進

食文化の普及啓発や食育活動を一層充実させるほか、市場の役割や重要性、青果物・水産物の旬や機能性、健康長寿との関わりなど食に関する情報を積極的に発信することにより、市場流通食材の消費拡大を図る。

### ⑥ 京都市中央市場施設整備 【中央市場】

市民をはじめとする消費者に安全・安心な生鮮食料品等を安定的に提供するとともに、世界に誇る「京の食文化」の継承・発展を支えていくため、衛生管理の向上や物流の効率化など、施設の機能強化に向けた市場の再整備を推進する。平成31年度は、引き続き、新水産棟整備工事に取組んでいく。



中央市場 新水産棟竣工パース

### ⑦ 京都市中央食肉市場再整備事業 【中央食肉市場】

新たな市場本棟が完成し、昨年4月から本格稼動する中で、市場の活性化及び「京都肉」をはじめとする全国のブランド和牛の輸出に取り組んでいくとともに、今年度末の全体工事の完了を目指す。



中央食肉市場 新市場本棟

## (3) 持続可能で豊かな国際文化観光都市を目指した観光施策の充実



### ① 市民生活と観光の調和を図る事業の推進

近年、観光客の増加・集中等により、市民生活にも影響が生じているため、観光地等において、市民生活と観光との調和を図るための混雑緩和策やマナー啓発を強力に推進する。

(実施内容)

手ぶら観光の普及促進、混雑緩和のための観光案内標識の設置・改良、観光バスの路上滞留対策、マナー啓発、民泊プロジェクトチームの取組 など

### ② 「とっておきの京都」プロジェクト 【観光 MICE 推進室】**宿泊税充当**

外国人観光客の急増に伴う一部の観光地での混雑により、市民生活や観光客の

満足度に影響が生じているほか、日本人観光客の減少等でピーク時より訪問客数が大きく減少しているエリアもあることから、地域の特性に応じた多様なエリアへの誘客を図る、「場所の分散化」の取組を推進する。

ア 観光地経営事業者（DMC）の育成支援

地域に根ざした観光地経営事業者（DMC）に対して、京都市 DMO と連携し、マーケティング、観光コンテンツの開発、地元との関係構築など、地域への誘客につながる取組を支援

イ 誘客キャンペーンの実施やプロモーションの強化等

民間事業者等との連携の下、各エリアの特性に応じた誘客キャンペーンの実施や、プロモーションの強化、観光商品の造成等を実施

③ 「夜観光」の魅力アップによる「宿泊観光」の推進

【観光 MICE 推進室】**宿泊税充当**

年間を通じて様々なエリアで行われる民間事業者等によるライトアップ事業等の夜の魅力を発信する事業に対して行灯等の貸し出し支援を行い、多様なエリアでの夜の賑わいを創出するとともに、民間事業者と連携して「京都・花灯路」の魅力向上を図るなど、宿泊観光の更なる推進を図る。

④ 世界的なスポーツイベントを契機としたおもてなし強化事業

【観光 MICE 推進室】**宿泊税充当**

9 月から 11 月に開催されるラグビーワールドカップの観戦等を機に、訪日する外国人に京都へ周遊いただき、安心して快適に京都観光を楽しんでいただくとともに、外国人観光客の受入環境の更なる充実を図ることで、市内での消費拡大につなげる。

ア キャッシュレス決済や多言語対応、Wi-Fi 整備等の市内事業者が行う受入環境整備に係る補助制度の拡充

イ 市内産木材を活用した名所説明立札の分かりやすい多言語化の推進

ウ 世界的なスポーツイベント開催期間に合わせた臨時観光案内所の開設

エ 商店街、飲食店、小売店等と連携した訪日外国人向けのおもてなしキャンペーン等の実施

⑤ 宿泊施設を核とした地域連携促進事業 【観光 MICE 推進室】**宿泊税充当**

地域団体等と宿泊施設の協働による、地域の事業者等と連携した宿泊サービス提供や地域との交流促進などの地域での取組を支援するとともに、取組成果を広く情報発信することで、地域の担い手としての宿泊施設が果たす役割が見える化し、宿泊施設と地域との調和を図る。

⑥ MICE 国際競争力強化推進事業 【観光 MICE 推進室】**宿泊税充当**

国際会議や MI の誘致・開催支援を行う体制の強化や、海外の商談会への参加等、誘致活動の充実を図るとともに、市内で開催される MICE の実態把握によって MICE 開催の経済効果等が見える化し、消費額向上等の施策展開につなげる。

⑦ 「観光と文化をテーマとした国際会議 第4回京都会議（仮称）」の開催

【観光MICE推進室】**宿泊税充当**

今年度、国際連合世界観光機関（UNWTO）及びユネスコの主催による「観光と文化をテーマとした国際会議」の第4回会議が本市で開催されるにあたり、本市も京都府や観光庁、文化庁、商工会議所等と実行委員会を立ち上げ、国連側との調整を進めている。

本会議では、大臣会合や基調講演、宣言の採択等を行うほか、エクスカージョンの実施など、京都の文化、観光の魅力を世界に発信することで、国内外における京都ブランドイメージの向上を図るとともに、SDGsの実現にもつなげる。

⑧ 観光関連産業担い手創造・育成プロジェクト 【地域企業振興課】**宿泊税充当**

京都観光を支える担い手の創造・育成を強化するため、京都への移住・定住促進による市外からの担い手確保に向け、首都圏での就職フェアへの出展や市内観光関連事業者と首都圏の大学等との就職マッチング、観光関連産業への就職に興味を持つ方へのメルマガ配信等を実施する。

あわせて、市内観光関連産業における従業員の定着率向上や雇用環境の改善に向け、セミナー開催や、生産性向上のための助言・指導を行う専門家を派遣する。

⑨ 京都市DMOの推進（マーケティング力強化） 【観光MICE推進室】

京都への来訪経験がない人のニーズや、かつてのリピーターの訪問阻害要因、京都の魅力に対する地域ごとの認識などを調査・分析し、その結果をもとに、より効果的・効率的に京都への誘客につなげる施策を展開する。

⑩ 観光・文化コンテンツの発信力強化事業 【観光MICE推進室】**宿泊税充当**

国内外からの観光客に、より奥深い京都の魅力を発信し、京都観光の満足度を高めていただくため、多言語情報の充実のほか、サイト利用者の属性や関心に応じたよりきめ細かな情報発信を行うなど、京都観光オフィシャルサイトの機能強化を行う。

また、本市が発信すべき情報（災害等）の即時発信や閲覧数の向上、ウェブデザインの構築など、オフィシャルサイト全体のクオリティを総括、管理するため、京都市観光協会にウェブ統括官を配置する。

⑪ 海外への情報発信強化 【観光MICE推進室】**宿泊税充当**

スペイン、イタリア、アメリカ西海岸の3箇所に、新たに海外情報発信・収集拠点を設置するとともに、他の自治体と連携した取組や、世界最大級の旅行博への出展や富裕層向けメディアの招請など本市独自の取組により、海外富裕層の誘致を推進する。

あわせて、海外での旅館に特化した商談会の開催による「RYOKANブランド」の更なる発信や、フランスでの「Japan Expo」への出展を通じて、京都が有する様々なコンテンツの魅力を世界に発信する。

⑫ ロケ地情報の発信強化・作品誘致支援事業

【観光MICE推進室・新産業振興室】**宿泊税充当**

多様なエリアのロケ地の掘り起こしや、京都にゆかりのある作品制作を支援するとともに、より正確で詳細なロケ地情報や支援メニューの発信を強化することで、市内全域への更なる誘客を推進する。

⑬ 祇園祭創始1150年記念事業 【観光MICE推進室】**宿泊税充当**

祇園祭創始1150年を契機に、祇園祭の魅力をSDGsの理念とともに国内外に広く情報発信することにより、祇園祭ひいては京都への誘客を図る。また、今年巡行に復帰予定の鷹山についての情報発信を行う。

## 4 平成31年度 産業観光局予算の概要

平成31年度の産業観光局予算額は、一般会計で約428億円、その他特別会計で約56億円を計上しており、レジリエンス、SDGsの推進を念頭に、中小企業の持続的発展はもとより、担い手不足をはじめとした「喫緊の課題の解消」と、産学公連携の取組など「京都の強みを活かした更なる成長戦略の推進」を柱として施策を展開していく。

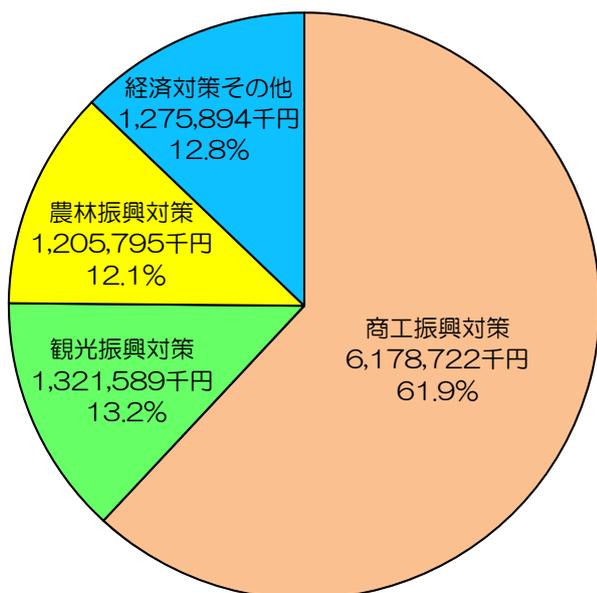
事業の執行に当たっては、本市経済を支える「地域企業」の理念の浸透を図るとともに、京都経済センターを核とした経済界等との連携や各分野間での融合等により、効果的・効率的な執行に努める。併せて、海外の経済動向や消費税率の引上げなど、本市経済を取り巻く環境の変化に柔軟かつ機動的に対応していく。

### <参考>一般会計予算の規模等

区 分	31年度当初予算	30年度当初予算	対前年度比(増減率)
京都市一般会計	7,944億円	7,845億円	+99億円(+1.3%)
うち産業観光局分	428億円	447億円	△19億円(△4.2%)
(参考) 中小企業融資制度 預託金を除いた額	118億円	87億円	+31億円(+35.6%)

### <参考>産業観光局一般会計歳出予算100億円の内訳

(給与費約18億、中小企業融資制度預託金310億円除く)



分野別対策	予算額(千円)	構成比(%)
商工振興対策	6,178,722	61.9
創業・新事業創出への支援	171,700	1.7
企業立地促進	527,700	5.3
新規成長分野への支援	329,400	3.3
産業振興対策	1,480,212	14.8
商業振興対策	2,835,154	28.4
伝統産業振興対策	521,156	5.2
中小企業振興対策	313,400	3.2
観光振興対策	1,321,589	13.2
農林振興対策	1,205,795	12.1
経済対策その他	1,275,894	12.8